



トレーニングレポートの基本について

日本臨床腫瘍薬学会 地域医療連携委員会

※スライド無断転用不可

トレーシングレポートとは

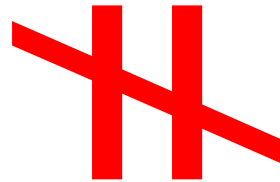


トレーシングレポートとは



トレーシングレポート(服薬情報提供書)

保険薬局薬剤師が患者から得た情報の中で、医療上の**緊急性は低い**が医療機関への報告が望ましい情報と判断した内容を記載した文書のこと。



疑義照会

薬剤師が処方箋の記載内容に不明点や疑問点があった場合に、処方医に内容を確認すること



疑義照会ではないことに注意

がん治療におけるトレーシングレポートは出しにくい？

がん治療におけるトレーシングレポートにこんなこと感じていませんか？？

副作用の評価に
自信がない

こんな情報を書いても
ためにならないので
はないか・・・

何を書いてよいか
わからない・・・



フォローアップで知り得た情報は、何かに役立つこともある。また連携の一步となる可能性もあるため情報共有することは重要

がん治療におけるトレーシングレポートの記載内容

好ましいと思われる内容

- 患者状態についての記載
- 有害事象・副作用がある場合は
客観的な評価指標で記載
(例えば：CTCAE※など)
- 支持療法薬の使用状況/服薬状況の記載
- 評価後の判断と指導内容の記載
(支持療法薬で対応、受診勧奨、
経過観察、生活指導など)
- 提案内容

など

好ましくないと思われる内容

- 疑義照会と思われる内容
- 聞き取った内容をそのまま記載
(有害事象・副作用などを客観的な
評価指標で記載していない など)
- 問題に対しての判断と評価、
指導内容がない記載

など

※CTCAE：Common Terminology Criteria for Adverse Events

忘れてはいけないトレーシングレポートの目的

医療機関と連携し患者が安全に治療を受けられるように
情報をフィードバックし支援すること